

◎ 特産品の開発事業

【オリーブ等を活用した特産品開発】

今までとおりオリーブ栽培は、時間を要するため、定期的な講習会等の開催が求められますが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から開催を中止（延期）いたしました。

ただし、オリーブ購入者からは、苗木の育成状況や栽培における問題点、

工夫など問い合わせが多いことから、講師と相談し、生育の仕方マニュアルと講師実践DVDを作成し、購入者に配布をしています。コロナの終息やワクチン接種が進み講師を迎えられれば、品評会や勉強会などを行いたいと考えています。

なお、オリーブも3年目ですので生育状態や6次産業化にできるのか？或いは、観賞用とした楽しみながら育てる植物「にぎわいの創出」にするのか？検証を行いたいと考えています。



▲オリーブの苗木育て方 DVD

【御宿町産品開発及び交流拠点施設の運用】

内装の改修やテーブル、イスなどの必要備品の整備並び施設改修を終え、産品開発及び交流拠点の実施と計画していましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、なかなか施設の利用と実施には至りませんでした。



▲産品開発及び交流拠点施設の利用風景

き、地元食材、産品を活用し特産品の開発や新メニューの開発に向けた研修会等を行う拠点として、また、地域情報の発信、多目的町のラウンジ、交流の場としての活用を目指します。その他施設の利用として、町外にも発信し、起業したい方など様々な活用を図っていきます。

その中で、新型コロナウイルス対策を講じ、農業者から要望が上がった新たに取り組む食用菜花やレモンの植栽に関する講習会（農業事務所、町、農業委員、営農者等）15名で実施いたしました。

更なる施設を活用した事業の実施には至りませんでした。施設の活用方針や新型コロナウイルス対策を充実させ引き続き



▲食用菜花の種まき実践風景